

季刊

はまかせ

 国家公務員共済組合連合会
浜の町病院
日本医療機能評価機構・平成16年認定
Hamanomachi Hospital

2017 第67号
July.



C O N T E N T S

- 専門の立場から
いろいろな難聴とその対応 玉江 昭裕
- 患者サポートチームの取り組みについて
- 地域連携だより
- 登録医から一言
- 外来診療担当医一覧

理 念

『病める人の身になって、
心のこもった最良の医療を目指します』

基本方針

1. 福岡市の基幹病院として急性期医療を担います。
2. 地域医療支援病院として、地域の医療機関との連携や役割分担による地域完結型医療を目指します。
3. 安全で質の高い医療を追求し、患者さんに満足していただける病院を目指します。
4. 患者さんの尊厳と権利を尊重します。
5. 新しい時代の医療を先取りし、常に研鑽努力します。

(写真撮影者 吉谷 雅彦)

Hamanomachi Hospital

〒810-8539 福岡市中央区長浜3丁目3-1 TEL 092・721・0831 FAX 092・714・3262

<http://www.hamanomachi.jp>

いろいろな難聴とその対応

耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長 玉江 昭裕



はじめに

難聴でお困りの方も多いと思われます。今の医学をもってしてもすべての難聴を治せるわけではありませんが、治せないからといって対応がないわけではありません。今回は聞こえに問題がある患者さんが外来にこられたらどのような検査がおこなわれるのか、難聴にはどのようなタイプがあるのか、またそれぞれのタイプの難聴についてどのように対応が可能かについて紹介いたします。

純音聴力検査

聞こえに問題がある患者さんが来られたら聴力検査を行います。まず純音聴力検査を行います。ヘッドホンを用いて測定した聴力は気導聴力といいます。骨を震わせて音を聞かせる骨導端子を用いると耳の奥の内耳を直接刺激することができます。骨導端子を用いて測定した聴力を骨導聴力といいます。この両者を比較することで、難聴は音の伝わりが悪い伝音性難聴、音を感じたり音の情報処理をする部分が悪くなった感音性難聴、両者が悪くなった混合性難聴に分類できます。

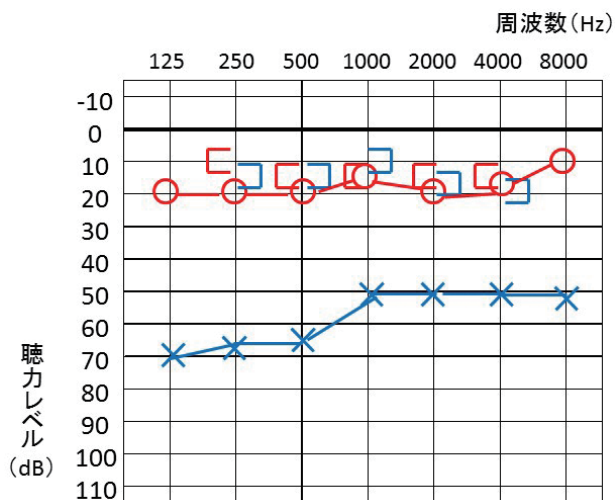
伝音性難聴

伝音性難聴は耳垢が詰まっていたり、鼓膜に穴が開いたり中耳炎になったりすることでおこります。外来での治療や、鼓室形成術などの手術を行うことで改善できる可能性がある難聴です。鼓膜に穴が開いている慢性中耳炎という疾患の場合、鼓室形成術などの手術を

行うことで9割程度の成功率で鼓膜の穴をふさぐことができます。慢性中耳炎は聞こえが悪くなったりにおいのある耳漏がでたり快適な生活の妨げになります。あきらめずに耳鼻咽喉科を受診することでそれらの症状を改善できるかもしれません。



慢性中耳炎の鼓膜写真

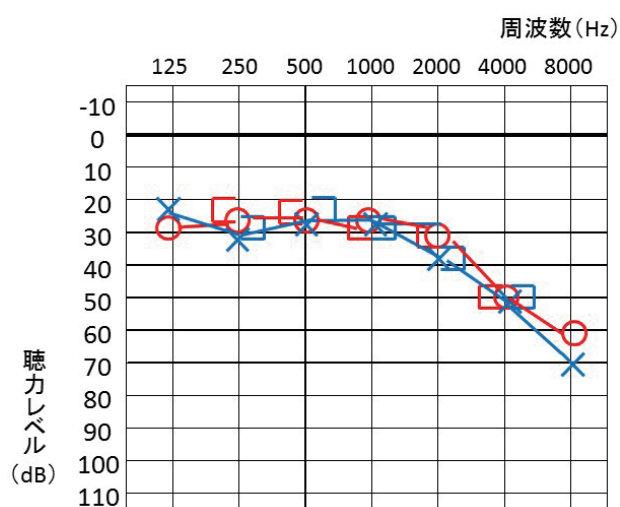


左伝音性難聴の聴力図。右聴力は正常。

感音性難聴

感音性難聴は音を感じる内耳が障害されたり、脳の中の音情報を処理する部分が障害されることでおこる難聴です。突然聞こえが悪くなる突発性難聴や、加齢によっておこる老人性難聴が代表的です。原因のよくわからない突然起こる感音性難聴は突発性難聴と呼ばれています。発症して1－2週間のうちであればステロイド治療を行うことで改善する可能性を高めることができます。受診が遅い場合は治療の効果はありませんので、急に聞こえが悪くなった場合は早めに耳鼻咽喉科を受診しましょう。一方、老人性難聴などの徐々に聞こえが悪くなるような感音性難聴は、将来的にはiPS細胞などで治療できる日が来るかもしれませんが、現在の医学では治療は難しいとされています。しかし対応がまったくないわけではありません。補聴器を装用することで言葉を聞き取りやすくすることができます。ただ、補聴器は購入しても自分に合った音量や周波数特性に調整しないと快適に使用することはできません。そのため補聴器を購入する際は、購入する店舗の選択が重要です。

補聴器の調整をうまく行う技術や経験が十分にあるのか、調整は1回で終わるとは限らないため通いやすい場所にあるのかなど十分に検討して購入する店舗を決めましょう。



両感音性難聴の聴力図（老人性難聴の場合）

人工内耳について

人工内耳という言葉聞いたことがある方も多いと思います。内耳を刺激する電極を耳に埋め込む手術をして聴覚を獲得する方法です。しかし、人工内耳を挿入しても普通の人と同様に言葉が聞き取れるようになるわけではありません。「補聴器をしても最近聞き返すことが多くなったけど、よその耳鼻科では仕方がないといわれた。人工内耳はどうでしょう?」と言って来院される患者さんもおられますが、補聴器で会話ができる患者さんには補聴器の方が人工内耳よりも聞き取りに有利です。ただ、補聴器を使用しても会話ができない程度に聞こえが悪くなった患者さんには人工内耳は福音となりえます。十分調整した補聴器を使用しても会話ができないというよう方は、耳鼻咽喉科で人工内耳について相談してみてください。

おわりに

耳鼻咽喉科ではさまざまな難聴について検査や治療を行っています。残念ながら治療できない場合でも補聴器や人工内耳についての情報をお伝えすることもできます。近所の耳鼻咽喉科クリニックや補聴器専門店とも連携して様々な対応が可能ですので、聞こえでお困りの方は耳鼻咽喉科を受診してみてください。



患者サポートチームの 取り組みについて

はじめに

当院は2014年、患者サポートチームを結成しました。

患者サポートは入院または通院されている患者さん・ご家族、また今後受診を考えられている方などの疑問や不安・悩みをお伺いし、解決に向けて医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・薬剤師・栄養士・事務職などが一緒に考える相談窓口です。

患者サポートチーム構成メンバー

当メンバーは以下のスタッフが中心となって活動しております。

副院長 診療部長 サービス向上委員 医療安全専従師長 病棟師長 外来師長 薬剤師 用度施設課長 栄養課長 医事課長 総務課長 地域医療連携課長 がん相談支援センタースタッフ（看護師・臨床心理士・ソーシャルワーカー）など。

当チームは様々な職種のスタッフで構成しているため、職種の壁を越え、専門職の立場から患者さんの相談にいち早く対応できるよう取り組んでいます。



患者サポートチーム活動の内容

毎週金曜日に患者さん・ご家族からいただいたご意見箱の投書、相談支援センターで受けた患者相談やサポートメンバー自身が改善の必要と思われる事について話し合います。

患者さんが入院生活、外来受診で感じたご意見を、お一人の意見でも多数の患者さんの声ではないかととらえて検証していきます。

頂いた意見はまず該当する所属長に報告し、改善策を出します。その後患者サポートチームで再度話し合います。一度では解決できない場合は時間をかけても改善へと導きます。



患者さんにとってよりよい環境とは…

患者さんの声には当院の施設内の設備や環境に関するご意見をいただくこともあります。これまでにホームページの当院アクセスMAPの改善、タクシー乗り場近くに長椅子を設置する、駐車場の精算機周辺の整備、病院近くの信号機を音響式信号機に変更などの改善への取り組みを行いました。

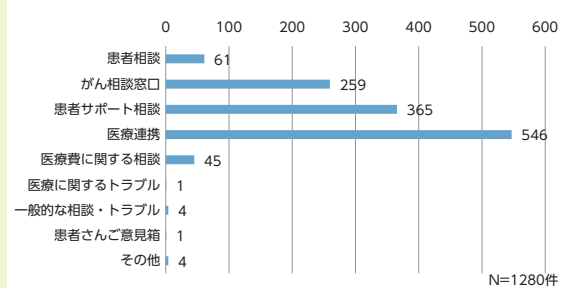
患者相談窓口について

患者相談の窓口は当院1階の入退院センター内に相談支援センターで行っております。相談支援センターには看護師、社会福祉士が窓口となり必要に応じて多職種スタッフ（医師、専任看護師、薬剤師、臨床心理士など）とともに患者さん・ご家族のご相談を受けています。

患者相談の内容は病気に関する相談、他の病院の情報、主治医との関係、セカンドオピニオン、在宅医療・介護、介護保険、等々様々です。

地域との連携の窓口であり、あらゆる相談に対応し、入院から退院までを職員が一体となり患者さん・ご家族を支援します。「困ったら相談支援センターに」「ここに連絡すれば相談に乗ってもらえる」と思っただけでしたらと思います。

患者相談内容と件数（H28年度）



患者相談窓口のご案内

当院に入院または通院されている患者さん・ご家族、また今後受診を考えられておられる方等の疑問や不安、悩みをお伺いし、解決に向けて医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・薬剤師・栄養士・事務職員などが一緒に考えます。お気軽にご利用ください。

ご心配な事がありましたら、患者相談窓口をご利用ください

医療ソーシャルワーカー **医師** **看護師**
(社会福祉士) **薬剤師** **栄養士** **事務職員**

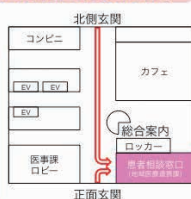
が対応いたします

- 退院後の生活に不安がある
- 医療費や生活費などの心配がある
- 転院先の病院についての情報を知りたい
- 訪問診療や訪問看護を受けたい
- 困っていることがあるがどこに相談してよいかわからない

など、お気軽にご相談ください。

■相談受付時間
月曜日～金曜日（土・日・祝日を除く）
9:00～16:30

■連絡先
・地域医療連携課：ソーシャルワーカー
・地域医療連携課：課長
・医 療 課：課長
・病 房 課：係長
電 話：092-721-0831
国家公務員共済組合連合会 浜の町病院



ご意見箱とは？

当院には各病棟をはじめとして院内に『ご意見箱』を設置して、患者さん・ご家族の声をお聞きしています。入院や外来でお困りのこと、要望、スタッフに関する事、当院の設備の意見など相談窓口や担当者に直接話しにくい場合にもご利用いただいています。



ご意見箱に対しての回答コメントをがん情報センター内に掲示してます。

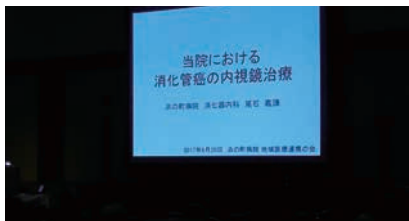
おわりに…

2014年に第1回が開催されてから2017年6月で130回目のチームカンファレンスが開催されました。

患者さんにとってよりよい病院とは？患者さんが当院でなぜそう感じられたか？

患者さん・ご家族の声を真剣に捉えながら、次に当院に来院、入院した際に少しでも改善できていると感じて頂けるよう患者サポートメンバーは日々取り組んでおります。

浜の町病院地域医療連携の会



平成29年6月20日(火)西鉄グランドホテルにて、平成29年度第1回浜の町病院地域医療連携の会を開催致しました。これまでは「登録医勉強会」として開催してきましたが、地域医療連携をより一層推進・強化するために「浜の町病院地域医療連携の会」に拡大し、登録医の先生方、まいる会会員の先生方、地域の医師会の先生方との連携の会として開催致しました。

講演会では消化器内科部長 尾石 義謙 医師より「当院における消化管癌の内視鏡治療」と題し、講演を行いました。当日は88名の先生方にご出席を頂きまして、盛会のうちに無事に終えることが出来ました。

懇談会では、福岡市中央区医師会会長 御所ヶ谷ホームクリニック 田中 耕太郎 先生の乾杯のご発声で始まり終始和やかな雰囲気が進み、元福岡市医師会会長 薬院ひ尿器科 宮崎 良春 先生の締めのご挨拶で無事に閉会することが出来ました。また、懇談会の席上で先生方からいただきました貴重なご意見、励ましのお言葉を基に今後の地域医療連携の推進に努めていく所存でございます。先生方の多数のご出席誠に有難うございました。次回の開催は11月6日(月)に開催予定としておりますので多くの先生方のご参加をお待ちしております。



市民公開講座

平成29年5月22日(月)に、第17回市民公開講座を開催致しました。「よくわかる高齢者の耳の話」と題し、当院の耳鼻咽喉科・頭頸部外科 野田 哲平医師よりお話をさせていただきました。きこえのしくみ、耳の病気、補聴器と人工内耳、めまいについてなどの身近な話題ということもあり、参加者の方々は熱心に聞き入っている様子が見られました。今後も参加者の皆様から頂いたご意見や感想をもとに、より充実した市民公開講座の開催に努めてまいります。

2ヶ月に1回開催しておりますので、たくさんの方のご参加をお待ちしております。

市民公開講座スケジュール

日 時	診療科	担当者	タイトル
平成29年7月24日(月) 14時00分～15時30分	産婦人科	産婦人科統括部長 上岡陽亮	子宮がんと卵巣がん
平成29年9月25日(月) 14時00分～15時30分	腎臓内科	腎臓内科部長 吉田鉄彦	慢性腎不全について
平成29年11月27日(月) 14時00分～15時30分	救急センター	救急センター部長 廣津こう平	(仮) 救急外来でよく診る疾患について



地域連携だより

登録医から 一言

井上善レディースクリニック
院長 井上 善仁

〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12
メットライフ天神ビル 6階
Tel:092-406-5302
Fax:092-406-5303
HP: www.inoue-lc.com



院長 井上 善仁

私は平成21年10月から約8年間、浜の町病院の産婦人科部長として勤務させて頂きました。平成28年7月7日にビルクリニックを開院して、ようやく1年が過ぎようとしています。場所は大丸・エルガーラのすぐ隣で、天神南駅から徒歩1分の非常に良い立地です。

それまで大学病院、そして浜の町病院と総合病院でしか勤務したことのない私にとって開業は全く未知の領域で多くのことを学びながら体制を整え、ようやく開業医の生活が日常となリつつあります。

私の専門は婦人科領域の中で特に不妊症や子宮内膜症などの良性疾患の診断と治療です。浜の町病院で経験させていただいた体外受精を始めとする高度生殖医療や腹腔鏡下手術の技術を活かして、きめ細やかな、患者と1対1で向かい合う治療を目指しています。それは当院のコンセプトである「ひとりひとりの心と身体に寄り添える治療」に表されています。

内容としては一般の不妊検査、治療はもとより、高度生殖医療まで行うことができます。また浜の町病院との病診連携を緊密にして、当院で不妊治療を受けている方で、腹腔鏡や子宮鏡の手術が必要と判断された場合は浜の町病院にご紹介して自分が手術の執刀医として病院に出向かせていただくこともしばしばです。それによって手術も含め、一貫した治療を継続することができます。

一概に不妊症と言ってもその原因は千差万別であり、また医学的な原因のみでなく、各々の患者さんが抱える心理的問題や夫婦関係の問

題、仕事と治療の両立など、一人の患者さんを治療するにあたって医療側が見据えるべき問題点は数多く存在しています。患者さんと向き合い、訴えを傾聴し、その方の悩みを一つ一つ把握して問題を共有できていることが実感できれば、患者さんは前向きに治療に向かって行けると信じて疑いません。

今後も浜の町病院に色々お願いすることがあると思いますがどうぞよろしくお願いいたします。



周産期等医療連携システムについて一言

浜の町病院の周産期医療ネットワークで自分のクリニックからご紹介させて頂いた患者さんの情報にネットを通じていつでもアクセスすることができ、たいへん助かっています。一人でも多くの登録医の先生がこのシステムを使っていただければと考えています。

■ 救急患者紹介連絡先

月～金（8:30～17:15）

Tel 092-721-9913(連携課直通) / Fax 0120-721-991(連携課直通)

上記以外の時間及び土日祝

Tel 092-721-0831(病院代表)

(平成29年7月1日現在)

診 療 科	時間	専 門	月	火	水	木	金
内 科 (腫瘍内科の新患は月～金の午後)	午前	総 合 診 療	内田勇二郎	中 澤 愛 美	当番医	内田勇二郎	当番医
		血 液 新 患	衛 藤 徹 也	吉 田 周 郎	衛 藤 徹 也	平安山英穂	栗 山 拓 郎
		血 液 再 来	吉 田 周 郎	衛 藤・栗山	平安山英穂	衛 藤・松尾弥生	平安山英穂
		循環器新患	小 河 清 寛	高 原 勇 介	白 井 真	船 越 祐 子	塩 見 哲 也
		循環器再来	塩 見 哲 也	船 越 祐 子	高 原 勇 介	小 河 清 寛	白 井 真
		消 化 器	尾 石 義 謙	瀬 尾 充	瀬 尾 充	岩 崎 一 秀	尾 石 義 謙
		腫 瘍	田 中 吏 佐	田 中 吏 佐	田 中 吏 佐	田 中 吏 佐	三ツ木健二
		肝 臓	柴 田 倫 子	高 橋 和 弘	具 嶋 敏 文	高 橋 和 弘	高 橋 和 弘
		呼 吸 器	前 山 隆 茂	鶴 田 伸 子	鶴 田 伸 子	鶴 田 伸 子	鶴 田 伸 子
			麻 生 達 磨	前 山 隆 茂	麻 生 達 磨	前 山 隆 茂	前 山 隆 茂
		糖尿病内分泌	井 上 智 彰	平 松 真 祐	平 松 真 祐	井 上 智 彰	平 松・井上
		腎 臓	原 祥 子	吉 田 鉄 彦	出 口 孝 史	出 口 孝 史	吉 田 鉄 彦
脳神経センター 脳外科（月・水・金）の午後、 神経内科の午後は 紹介患者と予約のみ	午前	脳 外 科	松角宏一郎	新患紹介のみ (手術日のため、受付 できない場合もあり)	松角宏一郎	新患紹介のみ (手術日のため、受付 できない場合もあり)	松角宏一郎
			上坂十四夫	上坂十四夫	上坂十四夫	上坂十四夫	上坂十四夫
		—	—	—	—	—	—
	午後	神 経 内 科	松 山 友 美	佐竹・松山	佐竹真理恵	佐竹・松山	佐竹(新患のみ)
			松角宏一郎	新患紹介のみ (手術日のため、受付 できない場合もあり)	前 原 直 喜	新患紹介のみ (手術日のため、受付 できない場合もあり)	松角宏一郎
		—	前 原 直 喜	—	—	—	前 原 直 喜
外 科 ※木曜日の午後は Dr大城戸への乳腺紹介のみ	午前	消化器・一般	許 斐 裕 之	一 宮 仁	前 山 良	許 斐 裕 之	植 木 隆
			本山由利菜	植 木 隆	河 野 博	前 山 良	池 永 直 樹
		呼 吸 器	—	河 野 博	—	池 永 直 樹	—
	午後	乳 腺・甲 状 腺	大城戸・本山	大城戸・河野	松本耕太郎	松本耕太郎	池 永 直 樹
			—	—	河 野 博	池 永 直 樹	池 永 直 樹
		乳 腺・甲 状 腺	—	—	—	大城戸政行 (新患紹介のみ)	—
産婦人科 新患は紹介のみ ※受付時間 月・水・金 8:30～11:00 火・木 8:30～10:30 産科初診のみ婦人科で受付	午前	産 科	後 藤 遥	中 西 貴 子	蔵 本 和 孝	中 西 貴 子	高 杉 篤 志
			上 岡 陽 亮	大 石 博 子	上 岡 陽 亮	竹 内 麗 子	上 岡 陽 亮
		婦 人 科	大 石 博 子	前 原 都	竹 内 麗 子	高 杉 篤 志	大 石 博 子
			竹 内 麗 子	蔵 本 和 孝	前 原 都	後 藤 遥	中 西 貴 子
			中 西 貴 子	—	高 杉 篤 志	—	前 原 都
			—	—	—	—	—
整 形 外 科 新患は紹介のみ 月・水・金は 受付 8:30～10:30	午前	整 形 外 科	紹介新患のみ (当番医)	馬 渡 太 郎	紹介新患のみ (当番医)	松 井 元	馬 渡 太 郎
				松 井 元		井 口 貴 裕	井 口 貴 裕
				川 原 慎 也		光 安 浩 章	光 安 浩 章
				末 田 麗 真		末 田 麗 真	川 原 慎 也
				北 出 一 季		—	—
形 成 外 科	午前	形 成 外 科	松本大輔 江藤ひとみ	—	松本大輔 江藤ひとみ	—	松本大輔 江藤ひとみ
泌 尿 器 科 午後は予約と紹介のみ	午前	泌 尿 器 科	小 藤 秀 嗣	上田(予約のみ)	小 藤 秀 嗣	山崎(予約のみ)	小 藤 秀 嗣
			山 崎 武 成	—	山 崎 武 成	—	上 田 耕 平
	午後	泌 尿 器 科	上田・山崎(予約)	—	小藤・山崎(予約)	—	小藤・上田(予約)
小 児 科 午後は予約のみ 内分泌 第3木曜日 循環器 第4木曜日のみ (予約)	午前	小 児 科	上 田 圭 希	内 田 理 彦	兒 玉 志 保	武 本 環 美	内 田 理 彦
			兒 玉 志 保	回 診	武本(小児神経)	1ヶ月健診	上 田 圭 希
	午後	小 児 科	予防接種	—	内分泌(第3)	循環器(第4)	健診・予防接種
耳 鼻 咽 喉 科	午前	耳 鼻 科	野 田 哲 平	玉 江 昭 裕	—	玉 江 昭 裕	玉 江 昭 裕
			岡 部 翠	野 田 哲 平		野 田 哲 平	岡 部 翠
			西 山 和 郎	西 山 和 郎		岡 部 翠	山 本 陵 太
			—	山 本 陵 太		西 山 和 郎	—
眼 科	午前	眼 科	佐々由季生 応援医	(当番医)	佐々由季生 西村太吾	(当番医)	佐々由季生 西村太吾
			竹 内 聡	池 田 真 希	竹 内 聡	竹 内 聡	竹 内 聡
皮 膚 科 (新患は紹介のみ)	午前	皮 膚 科	池 田 真 希	康 渚	池 田 真 希	康 渚	池 田 真 希
			—	—	—	—	—
放 射 線 科	午前	放 射 線 科	松 浦 隆 志	松 浦 隆 志	松 浦 隆 志	角 南 俊 也	角 南 俊 也
			角 南 俊 也	角 南 俊 也	角 南 俊 也	角 南 俊 也	角 南 俊 也
			亀井僚太郎	亀井僚太郎	亀井僚太郎	亀井僚太郎	亀井僚太郎
		放射線治療外来	舩 本 博 史	舩 本 博 史	舩 本 博 史	舩 本 博 史	舩 本 博 史
			平 峯 慶 子	平 峯 慶 子	平 峯 慶 子	平 峯 慶 子	平 峯 慶 子
			—	—	—	—	—
精神科 ※原則として当院に入院中の患者のみ	午後	精 神 科	—	九大(予約のみ)	—	九大(予約のみ)	九大(予約のみ)
緩和ケア外来 ※原則として当院で診療を行っている患者のみ 11:00～12:00(完全予約制)	午後	緩和ケア外来	永 山 淳	永 山 淳	—	永 山 淳	永 山 淳
健康医学センター(要予約)	午前	外来ドック	高 崎 智 子	高 崎 智 子	高 崎 智 子	高 崎 智 子	高 崎 智 子
			久 野 千 津 子	久 野 千 津 子	久 野 千 津 子	久 野 千 津 子	久 野 千 津 子

受付時間：午前8:30～11:00

発行責任者／浜の町病院広報誌編集委員会 委員長 吉澤 誠司